

## 油流出事故を想定した対策訓練を実施します

寒い時期となり灯油等を使用する機会も多くなり、油流出事故等の多発する季節となってまいりました。油類等の水質事故に対する拡大防止対策として、オイルフェンスの設置や油回収等の訓練を実施しますのでお知らせいたします。

岩手県内の北上川流域では、毎年70～80件程度の油流出事故等の通報があります。今年は、多量の油類(約300L)流出、魚のへい死等が報告されています。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水などに利用されており、油などが流出すると取水停止、生態系への影響など重大な被害が発生する恐れがあります。また、その処理に多大な労力と費用を要する場合があります。

このため、被害拡大防止のため、油回収の訓練を実施します。

### 【実施概要】

実施日時：平成24年11月 5日(月) 13時00分～

実施場所：紫波町桜町下川原地内  
(北上川紫波橋下流右岸)

参加機関：国土交通省、岩手県、北上川流域岩手県内の市町村及び  
消防本部(組合)

実施内容：①水質事故時の注意事項等  
②オイルフェンス設置訓練

注) 本訓練は、水質事故発生時又は出水時の場合は中止とし、小雨程度は決行致します。

\*発表記者会：岩手県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局岩手河川国道事務所

盛岡市上田四丁目2-2 TEL 019-624-3281(直)

河川管理課長 湯川 茂夫



# ■会場案内図[紫波町桜町下川原地内(北上川紫波橋下流右岸)]





# ■訓練会場図

